



海外からの知らない国際電話が増えています！

迷惑な国際電話は無視しましょう！

国際電話番号（+1 や+44 などから始まる番号）を利用した特殊詐欺被害が多発しています。被害に遭わないために、国際電話番号からの着信を受けないための対策をしましょう。

【相談事例】

・最近、「+」から始まる国際電話が多くかかってくる。電話に出ても無言だった。国際電話を拒否する設定をしたい。

・電話がかかってきたので出たところ、代金収納会社を名乗り「未納料金30万円を支払うように。支払わなければ提訴する」と言われたため、驚いて名前や生年月日等を伝えた。冷静になるとかかってきた電話番号は「+1」となっており、海外からの国際電話だったと気づいた。伝えた個人情報が悪用されないだろうか。



アドバイス

■電話番号の先頭についている「+」以降の数字は、「国コード（国番号）」と呼ばれるものです。心当たりのない国際電話は詐欺の電話である可能性が高いです。怪しい電話には出ない、また折り返しの電話をしないようにしましょう。

■知らない番号からの電話は不審な電話のおそれがありますので、普段から慎重になりましょう。万が一出てしまった場合、個人情報は絶対に伝えないでください。自動音声ガイダンスが流れた場合には、最後まで聞かずに電話を切ることも大切です。

■固定電話は国際電話の利用を休止することができます（無料）。

国際電話を利用しない方は、利用休止申請等をしましょう。

*国際電話不取扱受付センター：0120-210-364

オペレーター案内：平日 9 時～17 時

自動音声案内：平日、土曜日曜祝日 24 時間

■不安に感じたり、困ったときはすぐに消費生活センターや市町村の消費生活相談窓口にご相談してください。（消費者ホットライン「188（いやや）」番で最寄りの消費生活センター等につながります。）

◎消費生活センターでは、地域や学校、職場へお伺いし、消費生活に関する「出前講座」を行っています。詳しくはHPをご覧ください。

